

火災・事故防止に資する防災情報提供シート

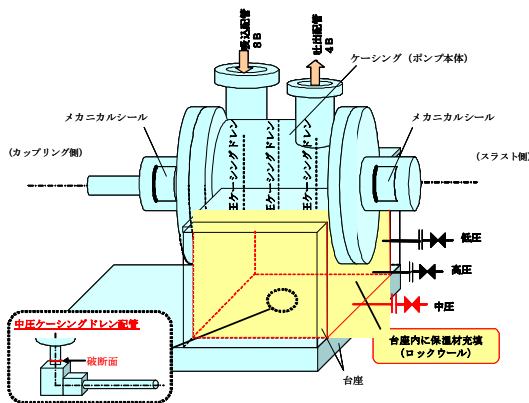
防災情報の種類：火災, 爆発, 漏洩, その他

No. 010009044

件名：装置火災事故

【事象概要】

作業に行くため車輛で走行中、装置のポンプ室付近から煙が出ているのを発見。確認のためポンプ室に入ったところ、塔底油ポンプ付近を中心に火災が発生しており、直ちに公設消防に通報するとともに、消火活動を開始。



【事象の原因】

塔底油ポンプケーシングドレン配管の硫化物応力割れにより油が漏洩。漏洩した油が保温材にしみこみ酸化・発熱したことによる自然発火と推定。

【再発防止対策】

割れ発生の主原因は、ケーシングドレン破断部周辺の硬度が異常に高かったことであり、製作時の熱処理不良によるものと考えられることから以下の対応を実施した。

(1) 既存機器の健全性調査

- ① 当該機器復旧の際、溶接後熱処理の後に硬度測定を実施し、硬度が適切な範囲であることを確認。
- ② 溶接後熱処理を実施している危険物取扱ポンプにつき、付属配管の硬度測定を行い、異常の無いことを確認。

(2) ポンプ製作時の付属配管の硬度確認